

# 3 子ども市会 本会議までの道のり

8月4日(土)の子ども市会の本会議に向けて、7月25日(水)に事前説明会・事前研修会①を、7月31日(火)に事前研修会②を開き、がんばって準備をしました。

本会議までの様子をふり返ってみましょう。

## (1) 7月25日事前説明会・事前研修会①

子ども市会の最初の日だった7月25日(水)は、事前に考えてきた「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を提出した後に、名古屋市会の議場で、子ども市会の事前説明会が行われました。司会進行は、成田たかゆき議会運営委員会委員長です。



①「りくぜんたかた陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を  
ていしゅつ提出する子ども議員



①なりた成田うんえい議会運営委員会委員長

子ども市会の事前説明会では、まず、坂野公壽市会議長から、<sup>ばんのこうじゅ</sup>か  
んげいのあいさつがありました。



ばんの  
坂野市会議長



次に、<sup>きのしたまさる</sup>木下 優 市会副議長から「議会の<sup>やくわり</sup>役割」と「子ども議長・副  
議長の選出方法」についての説明がありました。

議会の<sup>やくわり</sup>役割では、名古屋市には、約 230 万人の市民が住んでおり、  
全員で話し合うことができないので、選挙で代表者である議員を選  
んでいること、代表である議員は自分たちのまちをよくするために、  
そのまちがどういう仕事を行うか話し合いを行い、予算という仕事  
をするために必要なお金の使い方や条例という決まりごとを決め  
たりしているなど、とても大事な役割を担<sup>やくわり</sup>っていることを学びました。



きのした  
木下市会副議長 ➡



子ども議長・副議長の選出方法では、立候補<sup>りっこうほ</sup>した理由や子ども議長・副議長としてこんなことがやりたいという抱負<sup>ほうふ</sup>を発表する所信<sup>しょしん</sup>表明<sup>ひょうめい</sup>についての説明を受けました。

最後に、田辺雄一<sup>たなべ ゆういち</sup>議会運営委員会副委員長から、子ども市会のスケジュールの説明がありました。



田辺<sup>たなべ</sup>議会<sup>うんえい</sup>運営委員会副委員長 ➡

